簡易型テレビ会議システム操作マニュアル

＜会議参加者編＞

首都大学東京

ご使用の前に本マニュアルを最後までお読みください。

マニュアルの分冊構成について

簡易型テレビ会議システムの操作マニュアルは、下記のような分冊構成になっています。
目的に応じてお読みいただき、十分にご活用ください。

このマークが付いているマニュアルは、本マニュアルです。

・テレビ会議に参加するには・・・　**簡易型テレビ会議システム操作マニュアル**
＜会議参加者編＞

・テレビ会議を主催するには・・・　**簡易型テレビ会議システム操作マニュアル**
＜会議主催者＞

・テレビ会議システム
　を管理するには　・・・　**簡易型テレビ会議システム操作マニュアル**
＜システム管理者編＞

目次

1. はじめに 1
2. 本書の読み方 2
2.1. マークについて 2
2.2. 書体について 2
2.3. ソフトウェア画面の操作表記について 2
3. お使いになる前に 3
3.1. 機器について 3
3.2. 周辺機器の接続の前に 3
4. テレビ会議に参加するまでの流れ 4
5. パソコンへの周辺機器の接続 5
6. ログイン画面の起動 7
7. ソフトウェアのインストール 8
8. 周辺機器の動作確認 11
8.1. Web カメラや HD カメラの動作確認 11
8.2. スピーカー・マイクの動作確認 13
9. テレビ会議への参加 15
10. テレビ会議中の操作 17
10.1. テレビ会議画面各部の名称と機能 17
10.2. テレビ会議中の資料共有 23
11. トラブルシューティング 24
11.1. ソフトウェアファイルのダウンロードが進まない 24
11.2. ソフトウェアのインストール中、”セキュリティの重要な警告”画面が現れる 25
11.3. ソフトウェアのインストール中、エラーとなる 26
11.4. 周辺機器の動作確認で、正しく周辺機器が動作しない 27
11.5. テレビ会議画面で自分の Web カメラの映像が映らない 27
11.6. 資料共有ができない 28
11.7. ログイン時に入力した “あなたのお名前” がテレビ会議画面で表示されない 29

1. はじめに

簡易型テレビ会議システムは、通信回線を使用して遠隔地の拠点間を繋ぎ、高精細の映像や音声、データなどをリアルタイムかつ双方向にやり取りして、多人数の会議や打ち合わせを効率よく行うためのシステムです。
また、テレビ会議専用のカメラやマイクなどの機器を必要とせず、パソコンと市販の Web カメラおよびヘッドセットだけで、学内外を問わずテレビ会議を主催※1 したり、テレビ会議に参加したりすることができます。

簡易型テレビ会議システムの主な機能には、以下の機能があります。

- **テレビ会議の主催※1**
  テレビ会議の会議室予約やスケジュール管理、テレビ会議のコントロールなどの機能を提供します。
- **テレビ会議への参加**
  テレビ会議参加者に対して、テレビ会議参加者全員または個人の画像と音声を提供します。
- **テレビ会議参加者との資料共有**
  パソコンのデスクトップ画面上で開いている PDF や Web ページ、画像などのアプリケーション画面をテレビ会議参加者のテレビ会議画面上に表示するための機能を提供します。
- **テレビ会議参加者とのテキストチャット**
  テレビ会議参加者全員もしくは特定の参加者と文字入力を通して、コミュニケーションをとるための機能を提供します。

本マニュアルでは、簡易型テレビ会議システムを用いてテレビ会議に参加するための準備や操作方法などについて説明します。

※1　テレビ会議の主催方法については、『**簡易型テレビ会議システム操作マニュアル　＜会議主催者編＞**』を参照してください。

本マニュアルに記載の会社名および製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

2. 本書の読み方

2.1. マークについて

本マニュアルでは、簡易型テレビ会議システムを利用する上で、必ず守って頂きたい重要事項や制限事項などの説明に、下記のマークを付けています。

誤った操作やトラブルを防ぐために、**必ずこのマークのある重要事項や制限事項を守ってください。**

2.2. 書体について

本マニュアルでは、入力文字やキー名称などを以下のように表しています。

ABCabc0123	ユーザーが入力する文字
ABCabc0123	ユーザーが入力または選択する文字の任意部分
“ABCabc0123”	ソフトウェアの機能名称
[ABCabc0123]	キーボードのキー名称またはアプリケーション画面中のボタン名称
[Ctrl]+[A]	キーボードの［Ctrl］キーと該当キーを同時に押下

2.3. ソフトウェア画面の操作表記について

本マニュアルでは、ソフトウェア画面の操作時に押すボタンなどの場所は、 （丸）で囲んで表しています。また、複数表示されている場合は、それらをすべて囲んでいますので、利用に合わせて選択してください。

3. お使いになる前に

簡易型テレビ会議システムを利用するための準備について説明します。

3.1. 機器について

■ パソコン

CPU	Intel® Pentium® 4　3.0 GHz 以上 または Intel® Centrino® Mobile 1.0 GHz 以上 HD（高精細）カメラを使用する場合は、デュアルコア・プロセッサー 2.0 GHz 以上
Memory	1 GB 以上 （HD（高精細）カメラを使用する場合は、 2 GB 以上）
OS	Microsoft® Windows® XP　SP2 または Windows® Vista® SP1 (Windows® 7、Mac OS はストリーミングのみ可)
Web ブラウザ	Microsoft® Internet Explorer® 6 または 7 推奨

■ Web カメラ または HD（高精細）カメラ

Web カメラは高解像度のものを推奨

■ スピーカー・マイク

イヤホン または ヘッドセット型（個人利用時）

卓上一体型（１つの拠点で多人数が参加する会議の場合は使用を推奨）

3.2. 周辺機器の接続の前に

使用するパソコンに初めて Web カメラまたは HD カメラ、スピーカー・マイクなどの周辺機器を接続する場合は、事前に使用する周辺機器の取扱説明書を手元に準備してください。

4. テレビ会議に参加するまでの流れ

簡易型テレビ会議システムを使って、テレビ会議に参加するまでの流れを説明します。

下図は、テレビ会議に参加するまでの流れと説明が記載されている章を表しています。下図の流れに従って、各章の頁に進んでください。

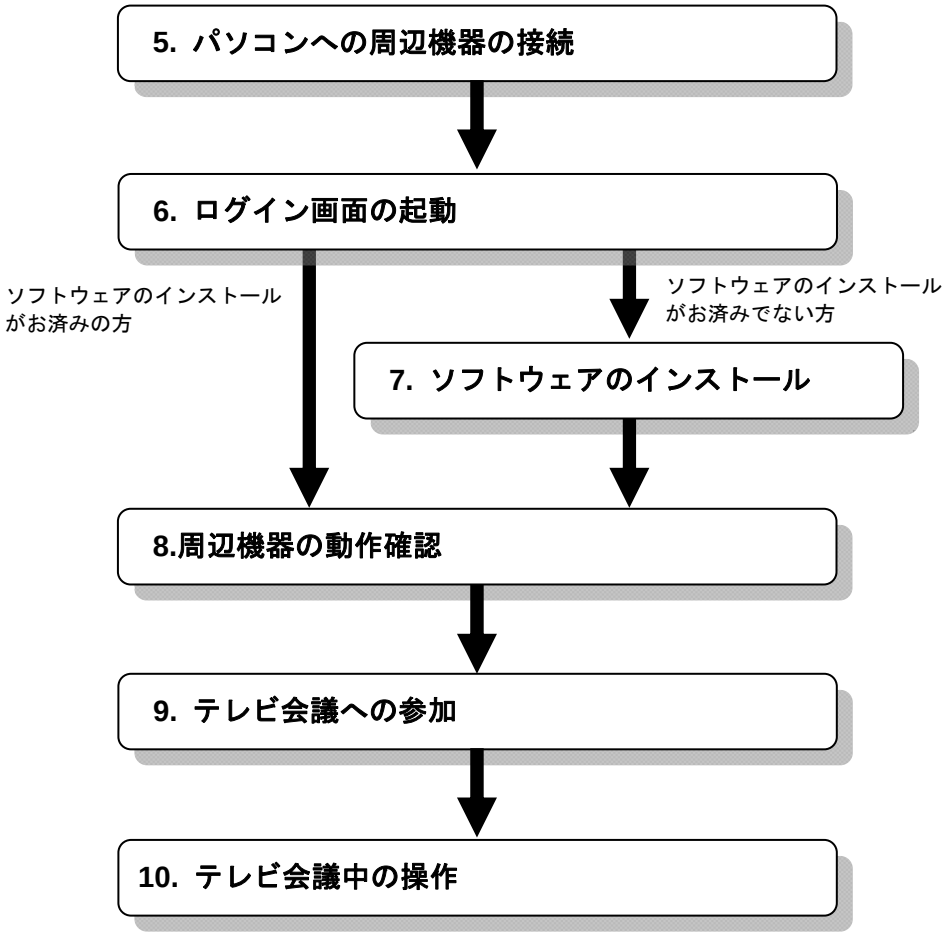


図　　テレビ会議に参加するまでの流れ

5. パソコンへの周辺機器の接続

簡易型テレビ会議システムを使用するための準備について説明します。

使用するパソコンに Web カメラやスピーカー・マイクなどの周辺機器を接続します。
Web カメラやスピーカー・マイクなどの周辺機器を接続後は、OS 上で正しく認識されているかどうかを確認してください。

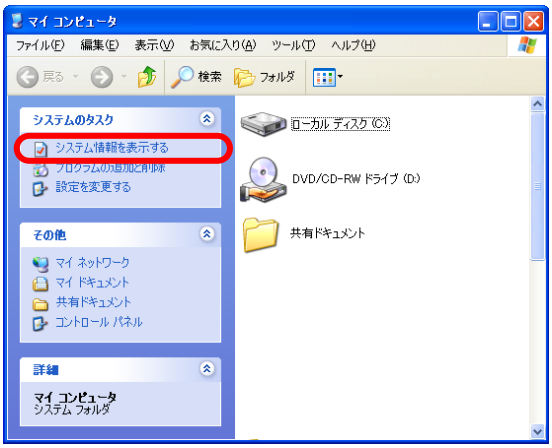
以下に Microsoft® Windows® XP での確認方法例を記載します。使用する OS の環境や Web カメラ、スピーカー・マイクなどの周辺機器に合わせて確認してください。

使用するパソコンに初めて Web カメラやスピーカー・マイクなどの周辺機器を接続する場合、使用する周辺機器の取扱説明書をよく読み、周辺機器の接続および設定を行ってください。

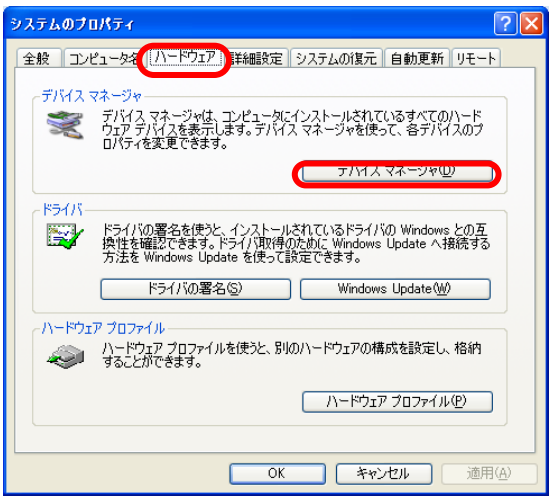
【Microsoft® Windows® XP における確認方法例】

① Microsoft® Windows® XP の **“スタートボタン”** から **［スタート］→［マイ コンピュータ］** の順に選択します。

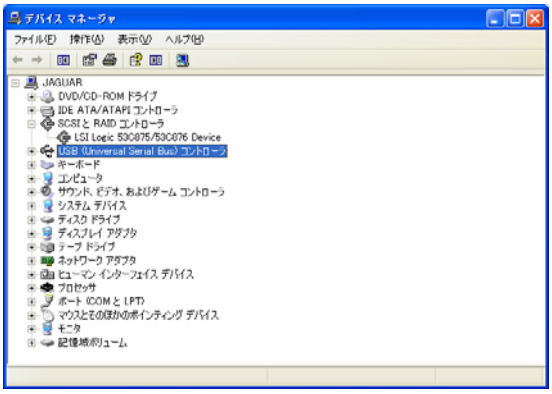
② **“マイ コンピュータ”** 画面左の **”システムのタスク”** にある **［システム情報を表示する］** を選択します。



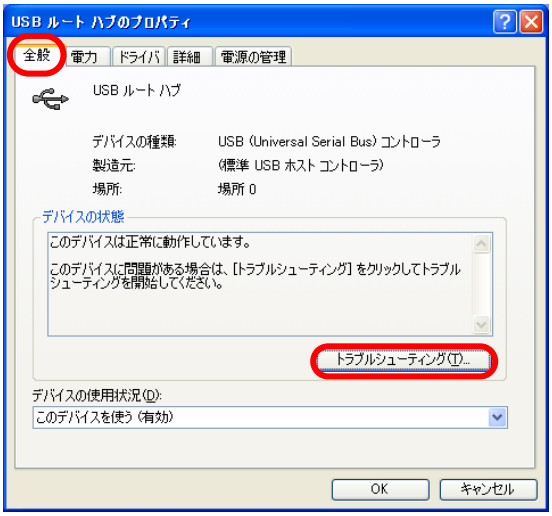
③ **“システムのプロパティ”** 画面から **“ハードウェア”** タブを選択し、**[デバイス マネージャ(D)]** ボタンを押します。



④ **“デバイス マネージャ”** 画面で、使用する Web カメラやスピーカ・マイクのデバイス名を表示させ、ダブルクリックします



⑤ **“プロパティ”** 画面が表示されますので、**”全般”** タブを選択して、**”デバイスの状態”** 欄を確認します。問題が発生している場合は、問題の種類が表示されますので、**[トラブルシューティング(T)]** ボタンを押して、問題の解決方法を確認します。



以上で終了です。

6. ログイン画面の起動

簡易型テレビ会議システムのすべての操作は、ログイン画面を起動することから始まります。

以下に簡易型テレビ会議システムのログイン画面の起動方法について説明します。

【ログイン画面起動方法】

① 使用中のパソコンから Web ブラウザを起動します。

② Web ブラウザの **”アドレスバー”** に次の URL を入力し、**[Enter]**キーを押します。

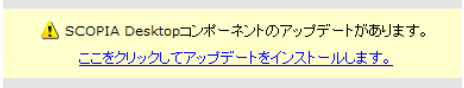
上記 URL は、「首都大学東京 大学教育センター　ビデオカンファレンスシステムゲートウェイ」ホームページの URL です。

③ ホームページにある **[SCOPIA ENTER]** ボタンを押します。

④ Web ブラウザに次のログイン画面が表示されます。

以上で操作は終了です。

使用中のパソコンに簡易型テレビ会議システム用ソフトウェアのインストールが必要かどうかは、自動的に判断され、ログイン画面に下図のメッセージ（黄色の帯）が表示されます。



このメッセージが表示されている場合、**必ず簡易型テレビ会議システム用ソフトウェアのインストールを行ってください。**

---

7. ソフトウェアのインストール

簡易型テレビ会議システムを使用するにあたり、次のような場合は使用するパソコンに簡易型テレビ会議用ソフトウェアをインストールする必要があります。

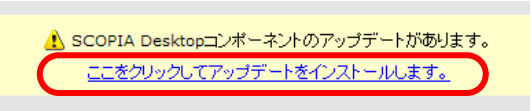
- **使用するパソコンで初めて簡易型テレビ会議システムを使用する場合**
- **簡易型テレビ会議システム用ソフトウェアがバージョンアップした場合**

以下に簡易型テレビ会議システム用ソフトウェアのインストール方法について説明します。
事前に以下の操作を行ってください。

- **簡易型テレビ会議システムのログイン画面の起動**（☞「**6. ログイン画面の起動**」参照）

【簡易型テレビ会議用ソフトウェアのインストール方法】

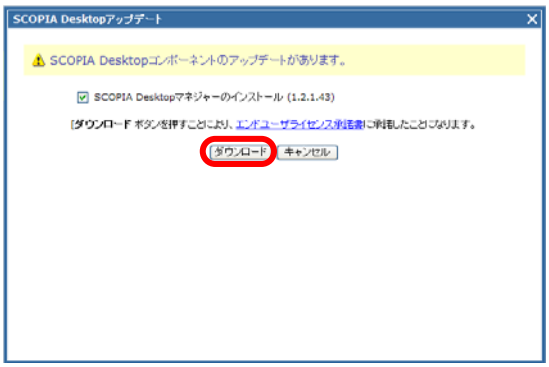
① Web ブラウザのログイン画面にある[**ここをクリックしてアップデートをインストールします。**]をクリックします。



※ActivX の設定によってエラーが出ることがあります。その場合は再度実行してください。

（簡易型テレビ会議システム用ソフトウェアがバージョンアップした場合については、ここから、手順 ⑤　に進んでください。）

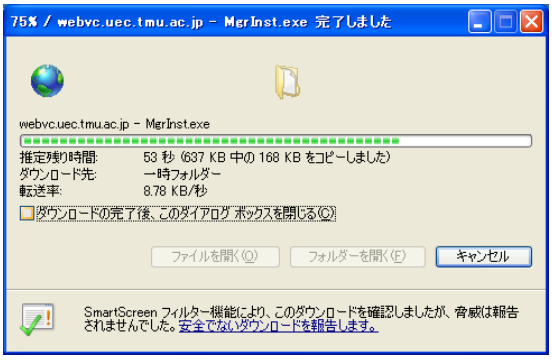
② **“SCOPIA Desktop コンポーネント”** 画面の［**ダウンロード**］ボタンを押します。



③ **“ファイルのダウンロード”** 画面の［**実行(R)**］ボタンを押します。

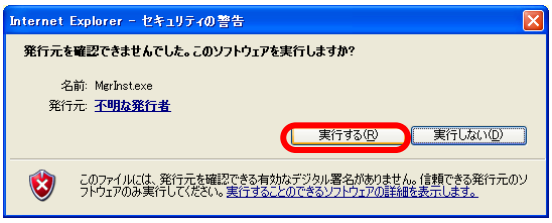
[実行(R)] ボタンを押すと右図の画面が現れ、ダウンロードが開始されます。

ダウンロードが完了後、自動的にインストールが開始されます。

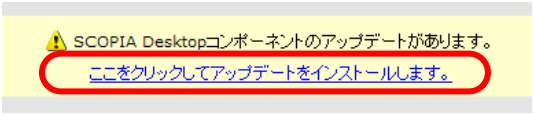


④ インストール開始前に **“セキュリティの警告”** 画面が現れる場合があります。

その場合は、**[実行する(R)]** ボタンを押します。



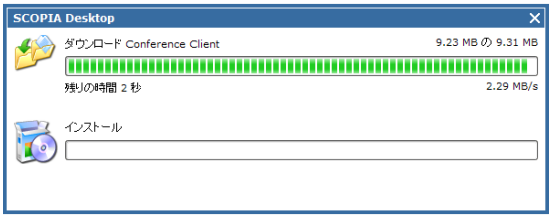
インストール完了後、再び Web ブラウザのログイン画面に右図のメッセージが表示されますので、再度、**[ここをクリックしてアップデートをインストールします。]** をクリックします。



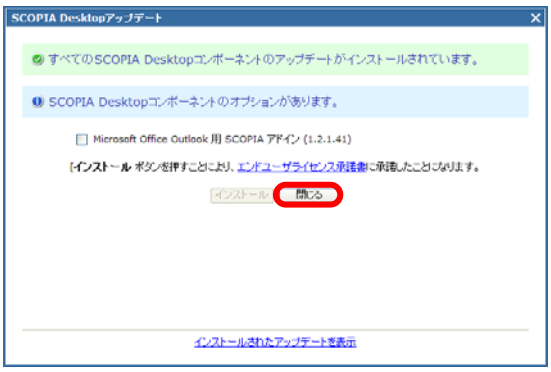
（ここから、簡易型テレビ会議システム用ソフトウェアがバージョンアップした場合と同じ操作）

⑤ **“SCOPIA Desktop アップデート”** 画面の **[インストール]** ボタンを押します。

右図の画面が現れ、自動的にインストールが開始されます。

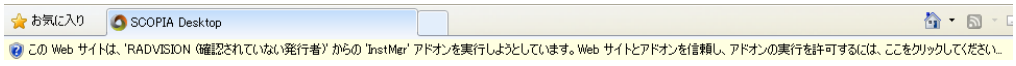


⑦ インストール完了後、”**SCOPIA Desktop アップデート画面**” のメッセージが変わりますので、**[閉じる]** ボタンを押します



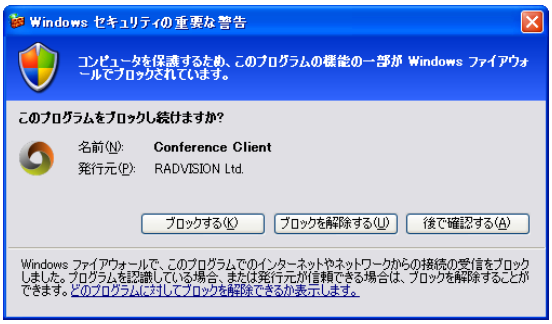
以上で操作は終了です。

“ファイルのダウンロード” 画面の **[実行(R)]** ボタンを押すと、Web ブラウザの上部に下図のようなポップアップ・メッセージが現れることがあります。



このような場合、「11. トラブルシューティング」を参照してください。　（☞**「11.1. ソフトウェアファイルのダウンロードが進まない」参照**）

インストールが完了すると、下図のような **”セキュリティの重要な警告”** 画面が現れることがあります。



このような場合、「11. トラブルシューティング」を参照してください。　（☞**「11.2. ソフトウェアのインストール中、”セキュリティの重要な警告” 画面が現れる」参照**）

インストールすると、タスクトレイにソフトウェアのアイコンが常駐して表示されるようになります。また、次回パソコン起動時にも自動的に表示されるようになります。

表示されないようにするには、以下のように設定します。

②　アイコンを右クリックして「設定」を選択

②[詳細]タブ－[全般]「Windows の起動時に Conference Client コントロールパネルを起動する」のチェックを外す。

---

8. 周辺機器の動作確認

簡易型テレビ会議システムを使用するにあたり、Web カメラや HD カメラ、スピーカー・マイクなどの周辺機器の動作確認を行う必要があります。

以下に周辺機器の動作確認方法について説明します。
事前に以下の操作を行ってください。

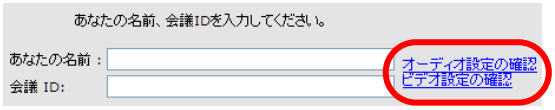
- **使用するパソコンへの周辺機器の接続**（☞**「5.パソコンへの周辺機器の接続」**参照）
- **簡易型テレビ会議システムのログイン画面の起動**（☞**「6. ログイン画面の起動」**参照）

8.1. Web カメラや HD カメラの動作確認

Web カメラや HD カメラの動作確認について説明します。

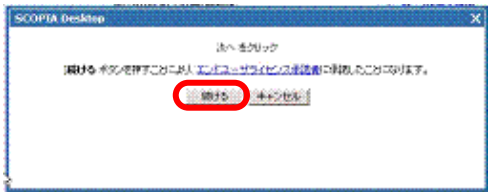
【Web カメラや HD カメラの動作確認方法】

① Web ブラウザのログイン画面にある**[ビデオ設定の確認]**（または**[オーディオ設定の確認]**）をクリックします。



② **“エンドユーザライセンス承諾”** 画面が現れる場合があります。

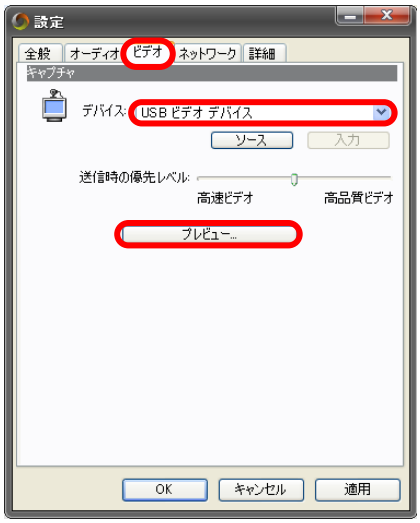
その場合、**[続ける]** ボタンを押します。



③ **“設定”** 画面の **“ビデオ”** タブを選択し、**”デバイス”** 欄に使用する周辺機器のデバイス名称が正しく表示されているかどうかを確認します。

“デバイス” 欄に正しくデバイス名称が表示されていない場合は、▼ ボタンを押してデバイス・リストから正しいデバイス名称を選択します。

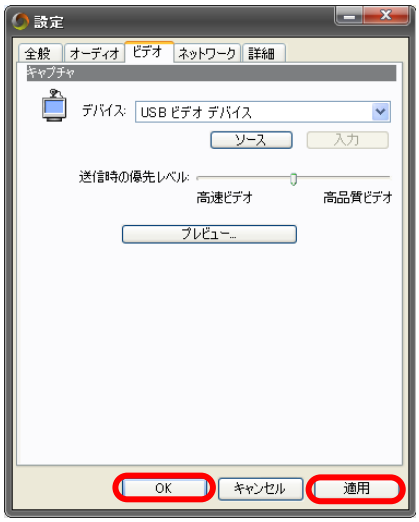
続けて、**[プレビュー]** ボタンを押します。



④ **“ローカル ビデオ プレビュー ウィンドウ”** 画面にて、使用する周辺機器が撮影している自分の映像が、画面に映し出されているかどうか確認します。

確認が終わったら、画面を閉じます。

⑤ **“設定”** 画面の［**適用**］ボタンを押し、最後に［OK］ボタンを押します。



以上で操作は終了です。

次のような場合、簡易型テレビ会議システム上で使用する周辺機器が正しく認識されていない可能性があります。

- **“デバイス”** 欄のデバイス・リストに使用する周辺機器のデバイス名称がない。
- **“ローカル ビデオ プレビュー ウィンドウ”** 画面に映像が映っていない。

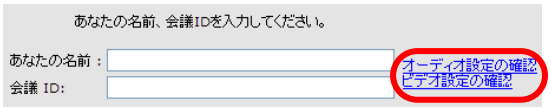
このような場合、「11. トラブルシューティング」を参照してください。　（☞**「11.4. 周辺機器の動作確認で、正しく周辺機器が動作しない」参照**）

8.2. スピーカー・マイクの動作確認

スピーカー・マイクの動作確認について説明します。

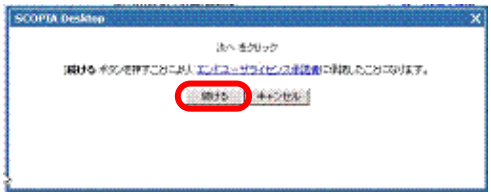
【スピーカー・マイクの動作確認方法】

① Web ブラウザのログイン画面にある**[オーディオ設定の確認]**（または**[ビデオ設定の確認]**）をクリックします。



② **“エンドユーザライセンス承諾”** 画面が現れる場合があります。

その場合、**[続ける]** ボタンを押します。

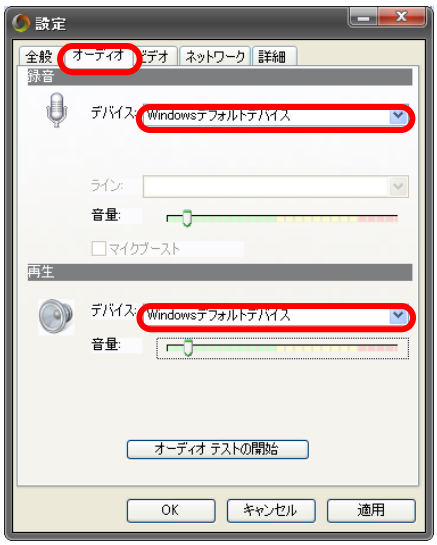


③ **“設定”** 画面の **“オーディオ”** タブを選択し、**”録音”**（マイク）および **”再生”**（スピーカー）の **”デバイス”** 欄に使用する周辺機器のデバイス名称が表示されているかどうかを確認します。

“デバイス” 欄に使用する周辺機器のデバイス名称が表示されていない場合は、▼ボタンを押してデバイス･リストから正しい名称を選択します。

（イヤホン または ヘッドセット を使用する場合、デバイス名称は通常 **“Windows デフォルトデバイス”** です。）

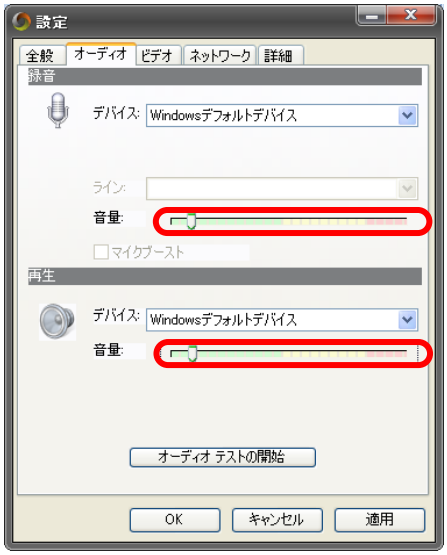
続けて、**[オーディオ テストの開始]** ボタンを押します。



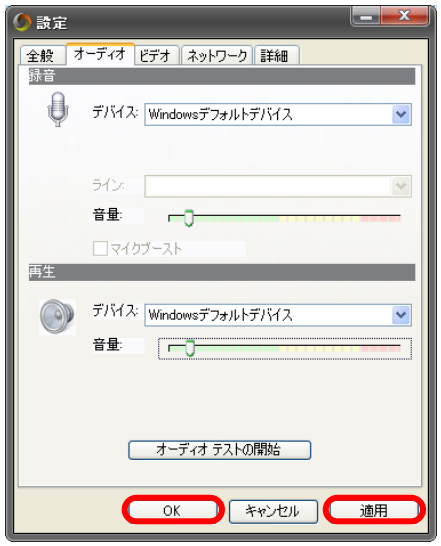
④ 使用するマイクに向かって声(音)を発し、その声（音）が使用するスピーカーから聞こえるかどうかを確認します。

自分の声（音）が聞き取りづらい、または大きすぎる場合は、**”音量”** のスライドをマウスで動かして調節します。

（**”音量”** の スライドは、右に動かすと音量は大きくなり、左に動かすと小さくなります。）



⑤ 確認が終わりましたら、**”設定”** 画面の **[適用]** ボタンを押し、最後に **[OK]** ボタンを押します。



以上で操作は終了です。

次のような場合、簡易型テレビ会議システム上で使用する周辺機器が正しく認識されていない可能性があります。

- **“デバイス”** 欄のデバイス・リストに使用する周辺機器の名称がない。
- スピーカーから声（音）が聞こえない。

このような場合、「11. トラブルシューティング」を参照してください。

（☞「11.4. 周辺機器の動作確認で、正しく周辺機器が動作しない」参照）

---

9. テレビ会議への参加

簡易型テレビ会議システムを使用する前に、以下の設定を行っておく必要があります。設定済みでない場合は先に以下の設定から行ってください。

- **簡易型テレビ会議システム用ソフトウェアのインストール**（☞**「7. ソフトウェアのインストール」**参照）

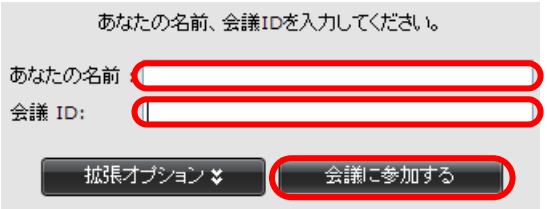
簡易型テレビ会議システムにおける会議への参加方法についてご説明します。
事前に以下の操作を行ってください。

- **使用するパソコンへの周辺機器の接続**（☞**「5.パソコンへの周辺機器の接続」**参照）
- **簡易型テレビ会議システムのログイン画面の起動**（☞**「6. ログイン画面の起動」**参照）
- **使用する周辺機器の動作確認**　（☞**「8. 周辺機器の動作確認」**参照）

【会議への参加方法】

① Web ブラウザのログイン画面にて、**”あなたの名前”**※2 および **“会議 ID”**※3 を入力します。

入力後、**[会議に参加する]** ボタンを押します。



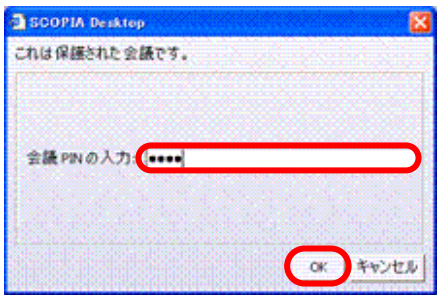
※2　**“あなたのお名前”** は、会議参加者の画面上に表示される名前です。任意の文字列を入力してください。

※3　**”会議 ID”** は、事前に会議主催者から通知される会議室番号です

② 会議主催者が会議室への参加にパスワードを掛けている場合は、右図の **“会議 PIN 入力”** 画面が現れます。

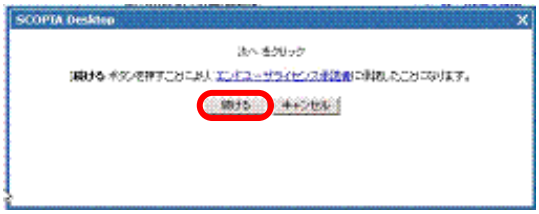
”会議 PIN の入力” 欄に事前に会議主催者から通知されたパスワードを入力します。

入力後、[OK] ボタンを押します



③ **“エンドユーザライセンス承諾”** 画面が現れる場合があります。

その場合、**[続ける]** ボタンを押します。



④ 会議への参加までに、右図のようなウィンドウが現れますので、会議への参加を一時取り消す際は、[**キャンセル**] ボタンを押してください。

会議への参加が完了すると、右図のような画面が表示されます。

以上で操作は終了です。

10. テレビ会議中の操作

簡易型テレビ会議システムにおけるテレビ会議中の操作方法について説明します。
事前に以下の操作を行ってください。

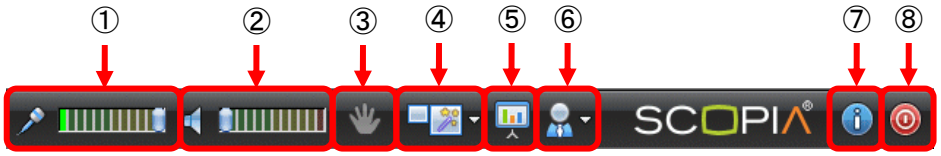
- **テレビ会議への参加（☞「9. 会議への参加」参照）**

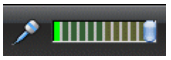
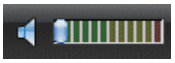
10.1. テレビ会議画面各部の名称と機能

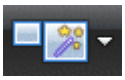
テレビ会議中の操作画面の各部の名称と機能について説明します。

＜会議画面全体＞

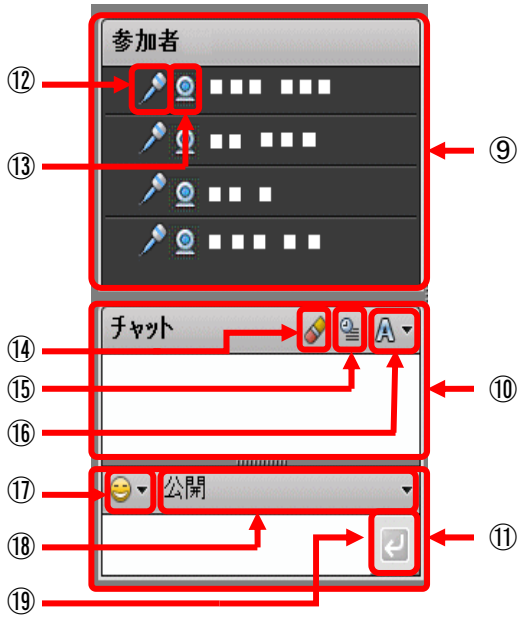
＜テレビ会議画面上部各部の名称と機能＞



No.	機能	機能名称	機能説明
①		**[マイク感度調節]**	マイクの感度を調節します。スライドを右に動かすとマイクの感度は大きくなります。
②		**[スピーカー音量調節]**	スピーカーの音量を調節します。スライドを右に動かすとスピーカーの音量は大きくなります。

No.	機能	機能名称	機能説明
③		**[手を挙げる]** ボタン	会議進行役が会議参加者のマイクをミュート（消音）することがあります。マイクがミュートされている会議参加者が、発言を求める場合に使用します。 会議進行役がミュートを解除すると発言することができます。 自分のマイクがミュートされているか否かの判別方法は 3.6.3 項の 13 番を参照してください。
④		**[画面レイアウト変更メニュー]** ボタン	画面レイアウトを変更します。ボタンを押すと下図の画面レイアウト選択メニューが表示されます。 画面レイアウトは、自動（デフォルト）・ミックス・垂直・並列・フルスクリーンからお選びください。
⑤		**[資料共有]** ボタン	自分のパソコン上で起動しているアプリケーション画面を他の会議参加者のパソコン上に表示します。詳細は 3.6.4 項を参照してください。
⑥		**[進行役メニュー]** ボタン	会議参加者の中で、会議進行役の方が使用するためのメニューです。会議の司会などを行なうための機能がまとめられています。 但し、会議主催者が進行役メニューを使用するためのパスワード（議長 PIN）を設定している場合、パスワード（議長 PIN）の入力が求められます。進行役の方は、会議主催者等からパスワード（議長 PIN）が事前に通知されますので、そのパスワード（議長 PIN）を入力してください。
⑦		**[会議情報]** ボタン	参加している会議の URL、ダイヤルイン情報、ネットワーク統計などの情報を表示します。
⑧		**[退出]** ボタン	会議から退出します。

＜テレビ会議画面左部各部の名称と機能＞

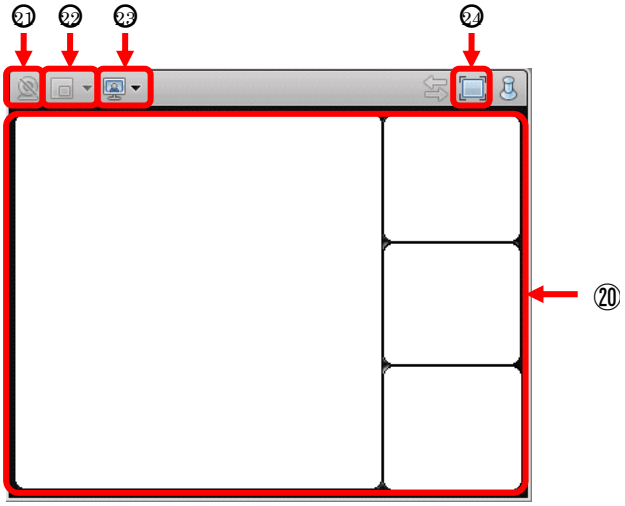


No.	機能名称	機能説明
⑨	**“会議参加者一覧表示”** 画面	会議参加者を一覧で表示します。
⑩	**“チャット内容表示“** 画面	会議参加者が書いたチャットの内容を表示します。
⑪	**“テキスト入力“** 画面	チャットの内容をテキストで入力します。

No.	機能	機能名称	機能説明
⑫		**[マイク ON／OFF]** ボタン	会議参加者が使用しているマイクのミュート（消音）／ミュート解除を行います。（会議進行役の方のみ） のボタンを押すとアイコンが に変わり、該当する会議参加者のマイクの音声を切断します。 同様に のボタンを押すとアイコンが に変わり、該当する会議参加者のマイクの音声を接続します。 アイコンは該当する会議参加者の ”会議参加者一覧表示” 画面にも反映されますので、会議参加者が自分のマイクがミュートされているか否かを判断することができます。
⑬		**[カメラ ON／OFF]** ボタン	会議参加者が使用しているカメラの映像配信開始／停止を切り換えます。（会議進行役のみ） ボタンを押すとアイコンが に変わり、該当する亜会議参加者の映像を非表示状態にします。 同様に ボタンを押すとアイコンが に変わり、該当する会議参加者の映像を表示状態にします。 アイコンは該当する会議参加者の ”会議参加者一覧表示” 画面にも反映されますので、会議参加者が自分の映像が表示されているか否かを判断することができます。

No.	機能	機能名称	機能説明
⑭		**[チャット履歴クリア]** ボタン	自分の **”チャット内容表示”** 画面の内容を消去します。
⑮		**[タイムスタンプ表示／非表示]** ボタン	自分の **”チャット内容表示”** 画面に各チャットの発言時刻の表示／非表示を切り換えます。
⑯		**[フォントサイズ変更]** ボタン	自分の **”チャット内容表示”** 画面の文字サイズを選択します。
⑰		**[公開／プライベート]** ボタン	チャットの発言が特定の会議参加者か、または、会議参加者全員かを選択します。 **“公開”** を選択している場合、会議参加者全員にチャットの発言が表示されます。
⑱		**[顔文字]** ボタン	自分の入力したチャットの発言（テキスト）に顔文字を付加します。
⑲		**[チャット送信]** ボタン	自分の入力したチャットの発言（テキスト）を送信します。

＜テレビ会議画面右部各部の名称と機能＞

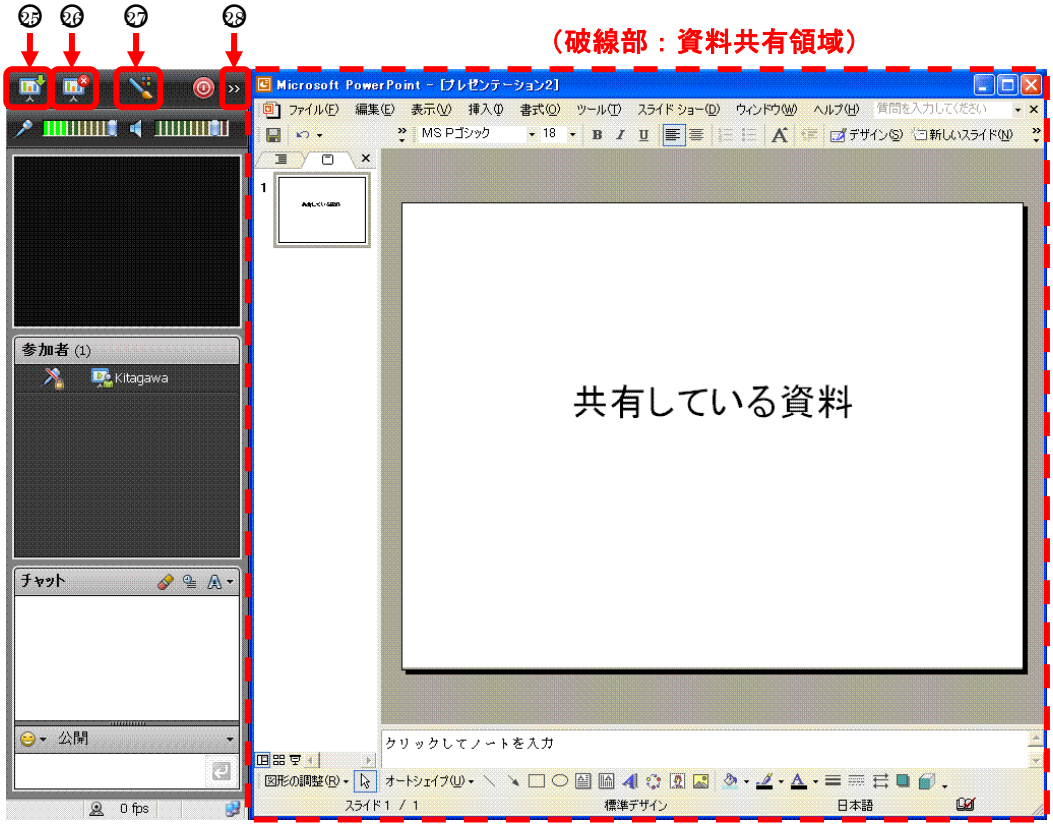


No.	機能名称	機能説明
⑳	**“映像表示”** 画面	自分や会議参加者のカメラ映像を表示します。

No.	機能	機能名称	機能説明
㉑		**[カメラ ON／OFF]** ボタン	自分が使用しているカメラの映像配信開始／停止を行います。
㉒		**[ピクチャインピクチャ]** ボタン	自分のカメラ映像画面の表示／非表示を切り換えます。また、右横の▼ボタンを押すとると、**”映像表示”** 画面のレイアウトを選ぶメニューが表示されます。

No.	機能	機能名称	機能説明
㉓		**[リモートビデオ]** ボタン	解像度の変更やビデオの停止／再生を行います。 選択メニューが表示され、その中から「ビデオを休止」を選択すると、自分の画面に表示されている映像を一時停止します。（自分の画面の表示のみ）「高解像度」「標準解像度」などの解像度の変更は選択ができません。
㉔		**[フルスクリーン表示]** ボタン	**“映像表示”** 画面を全画面表示にします。 全画面表示中、再度このボタンを押すと元の表示に戻すことができます。

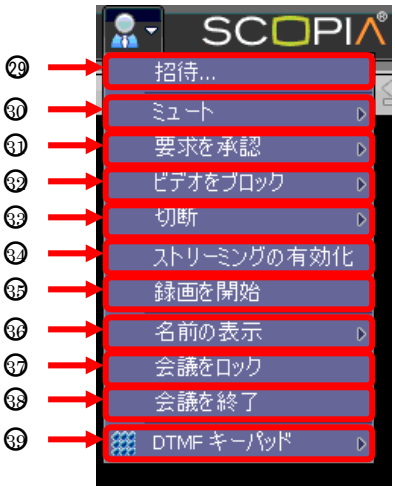
＜資料共有時のテレビ会議画面各部の名称と機能＞



No.	機能	機能名称	機能説明
㉕		**[共有資料変更]** ボタン	共有する資料（アプリケーション画面）を変更します。
㉖		**[資料共有終了]** ボタン	資料共有を終了します。

No.	機能	機能名称	機能説明
㉗		[マーカー] ボタン	資料共有領域内の資料上で発言の対象箇所に書き込みを行うことができます。 マーカーの種類（２種類、塗りつぶしと透明色）と色の選択メニューが表示されます。 再度ボタンを押すと書き込みが消え、元の状態に戻ります。
㉘		[メインメニュー] ボタン	隠れているメニューを表示します。

＜進行役メニューの各部の名称と機能＞



㉙	**[招待...]**	テレビ会議専用端末を呼び出します。
㉚	**[ミュート]**	会議参加者毎にマイクをミュート（消音）にします。
㉛	**[要求を承認]**	会議参加者毎の発言許可要求に対し、承認を行います。
㉜	**[ビデオをブロック]**	会議参加者毎に映像配信開始／停止を行います。
㉝	**[切断]**	会議参加者を強制的に退出させることができます。
㉞	**[ストリーミングの有効化]**	ストリーミング会議の配信の開始／停止を行います。
㉟	**[録画の開始]**	録画の開始／停止を行います。
㊱	**[名前の表示]**	分割画面内に会議参加者の名前を表示するか否かを選択します。
㊲	**[会議をロック]**	このメニューを選択以降、新たな会議参加者を認めません。 再度、このメニューを選択すると新たな会議参加者を認めます。
㊳	**[会議を終了]**	会議自体が終了され、すべての会議参加者の簡易型テレビ会議システムを終了します。
㊴	**[DTMF キーパッド]**	テレビ会議専用端末を操作するときに使用します。

10.2. テレビ会議中の資料共有

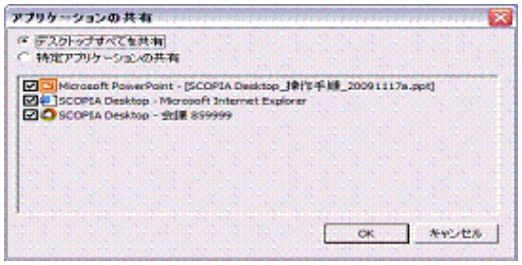
テレビ会議中の資料共有について説明します。

会議参加者の一人が、他の会議参加者に資料（アプリケーション画面）を見せながら発言をする際に資料共有を行います。資料共有時には共有する資料を変更したり、共有している資料にマーカーを用いて書き込みを行ったりすることができます。

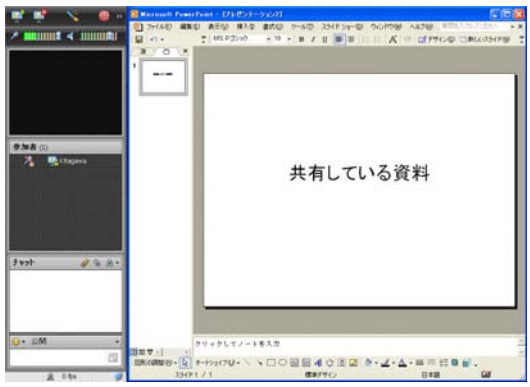
資料共有を行う場合には、共有する資料を提供する会議参加者のパソコン上で **[資料共有]** ボタンを押します。　（☞「**10.1. テレビ会議画面各部の名称と機能　⑤」参照**）

下図の **“アプリケーションの共有”** 画面が現れますので、**”特定アプリケーションの共有”** または **”デスクトップすべてを共有”** を選択します。 “特定のアプリケーションの共有”を選択した場合は、共有するアプリケーション名に☑（チェック）を入れます。

最後に［OK］ボタンを押すと資料共有が開始されます。



資料共有が開始されるとテレビ会議画面がパソコン画面左側に縮小します。また、パソコン画面の右側が資料共有画面となり、**“アプリケーションの共有”** 画面で選択した資料が他の会議参加者の画面にも表示されます。



初めて資料共有を行う場合、追加モジュールのインストールを促す指示が表示されます。
画面の指示に従いインストールしてください。
なお、追加モジュールのインストールには、Windows® の管理者権限が必要です。

11. トラブルシューティング

簡易型テレビ会議システムを使用する上で、予期しない問題が発生した場合などの対処方法について説明します。

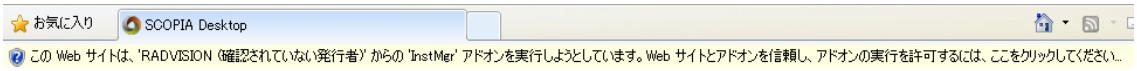
なお、簡易型テレビ会議システムの操作方法や高度な利用方法などの質問、または、このトラブルシューティングで解決できない問題が発生した場合の相談などの問い合わせは、以下の**【問い合わせ先】**までご連絡をお願いします。

【問い合わせ先】

問い合わせ内容	問い合わせ先
操作方法など基本的な質問 高度な利用方法のアドバイス・相談	E-mail： **vc-staff@tmu.ac.jp**
貸出用機器や障害発生時の相談	【南大沢キャンパス】 システム管理室２（６号館１Ｆ） TEL　：南大沢内線 2800 E-mail：vc-staff@tmu.ac.jp 【日野キャンパス】 日野キャンパス管理部管理課庶務係 TEL　：日野内線 2102 【荒川キャンパス】 荒川キャンパス管理部管理課企画担当 TEL　：荒川内線 215

11.1. ソフトウェアファイルのダウンロードが進まない

簡易型テレビ会議システム用ソフトウェアをインストール中、Web ブラウザの上部に下図のポップアップ・メッセージが現れ、ソフトウェアファイルのダウンロードが進まない（または開始されない）場合があります。

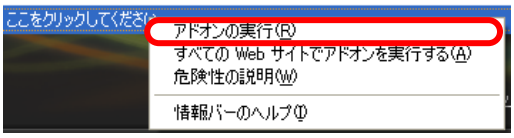


このような場合、次の**【対処方法】**に従って操作を行ってください。

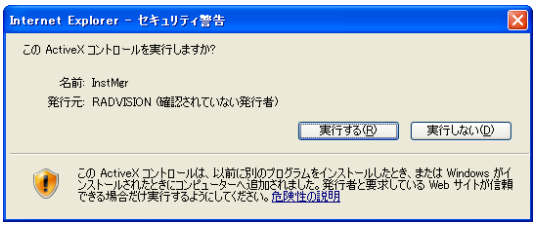
【対処方法】

① Web ブラウザ上部のポップアップ・メッセージをクリックします。

② 右図のようにメニューが現れますので、メニューから **“アドオンの実行(R)”** を選択します。



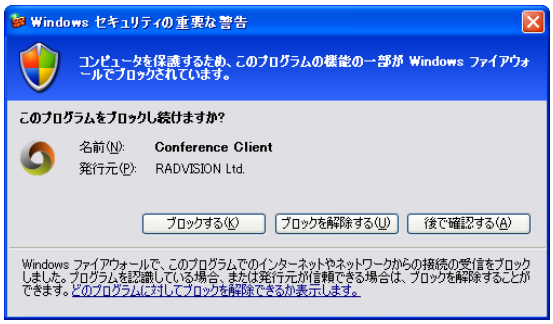
③ **“セキュリティ警告”** 画面が現れますので、**[実行する(R)]** ボタンを押します。



以上で操作は終了です。

11.2. ソフトウェアのインストール中、”セキュリティの重要な警告”画面が現れる

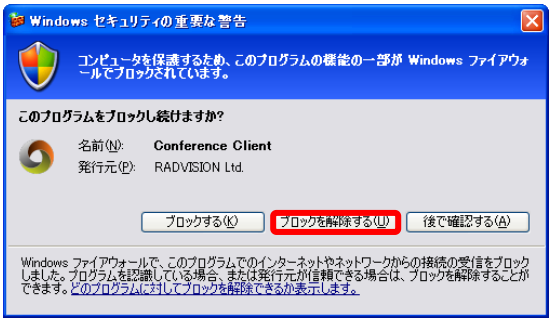
簡易型テレビ会議システム用ソフトウェアをインストール中、下図のように“セキュリティの重要な警告”画面が現れ、インストールが進まない場合があります。



このような場合、次の**【対処方法】**に従って操作を行ってください。

【対処方法】

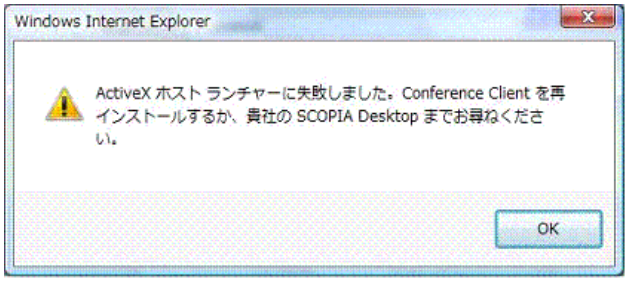
① “セキュリティの重要な警告”画面で、”発行元(P)”が“RADVISION.Ltd”であることを確認し、**[ブロックを解除する(U)]** ボタンを押します。



以上で操作は終了です。

11.3. ソフトウェアのインストール中、エラーとなる

簡易型テレビ会議システム用ソフトウェアをインストール中、下図のようなエラーメッセージが現れ、インストールに失敗してしまう場合があります。

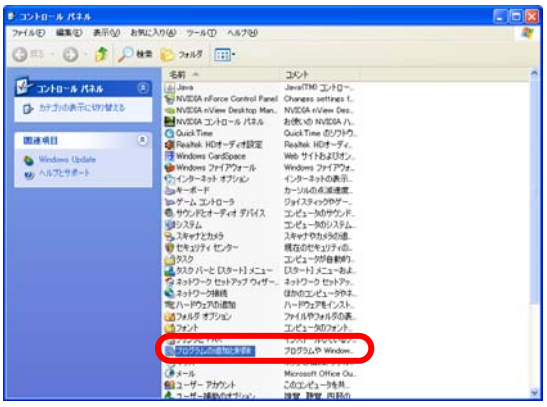


このような場合、次の**【対処方法】**に従って操作を行ってください。

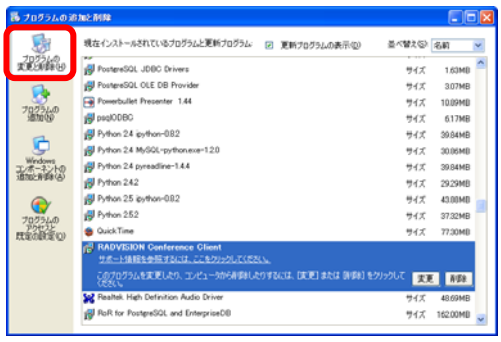
【対処方法】

① Microsoft® Windows® XP の**“ツールバー”**から［**スタート**］→［**コントロールパネル(C)**］の順に選択ます。

② **“コントロール パネル”**画面から **”プログラムの追加と削除”**を選択します。

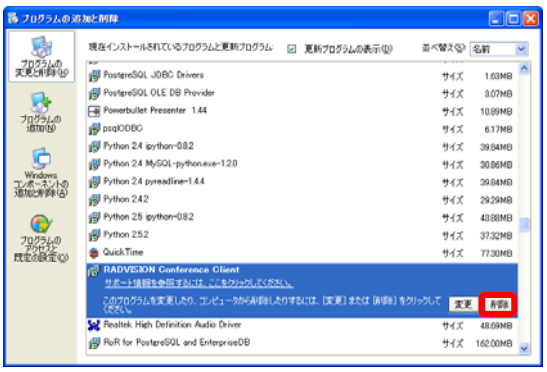


③ **“プログラムの追加と削除”** 画面左から”**プログラムの変更と削除(H)**”を選択します。



④ **“プログラムの追加と削除”** 画面のプログラム一覧の中から、**“RADVISION Conference Client”**が存在するか確認します。

存在していれば、[削除]ボタンを押します。(存在していなければ、そのまま画面を閉じてください。)



⑤ 再度、簡易型テレビ会議システム用ソフトウェアのインストールを行ってください。
(☞**「7. ソフトウェアのインストール」参照**)

以上で終了です。

11.4. 周辺機器の動作確認で、正しく周辺機器が動作しない

簡易型テレビ会議システム上で周辺機器の動作確認を行う際、正しく周辺機器が認識していない、あるいは、動作しない場合があります。

このような場合、使用する周辺機器の取扱説明書に従って、パソコンへの周辺機器の接続をやり直してください。(☞**「5. パソコンへの周辺機器の接続」**参照)

11.5. テレビ会議画面で自分の Web カメラの映像が映らない

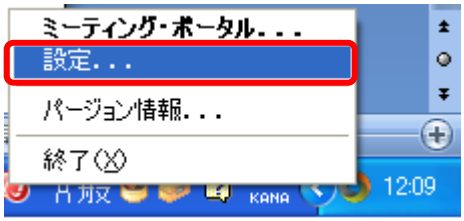
使用するパソコンに周辺機器を正常に接続しているが、テレビ会議画面で自分の Web カメラの映像が映らない場合があります。

このような場合、次の**【対処方法】**に従って操作を行ってください。

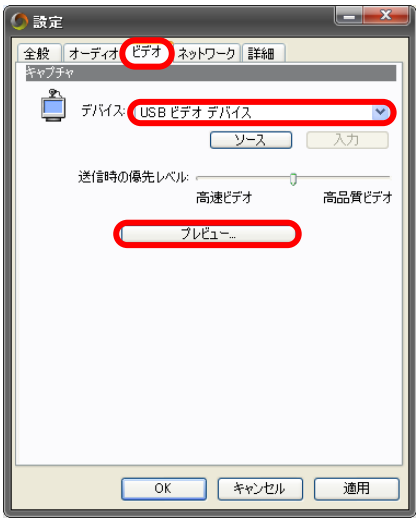
【対処方法】

① テレビ会議に参加している場合は、一旦退出します。

② Microsoft® Windows® 画面右下の **”タスクトレイ”** にある **“Conference Client コントロールパネル”**のアイコンを右クリックし、表示されたメニューから **[設定...]**をクリックします。



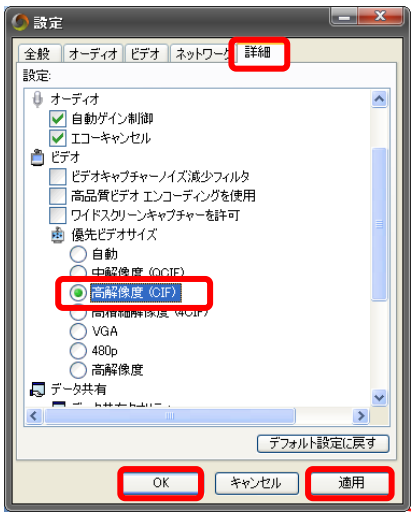
③ **“設定”** 画面の **“ビデオ”** タブを選択し、**”デバイス”** 欄に使用する周辺機器のデバイス名称が正しく表示されているかどうかを確認します。



“デバイス” 欄に正しくデバイス名称が表示されていない場合は、▼ ボタンを押してデバイス・リストから正しいデバイス名称を選択します。

続けて、[**プレビュー**] ボタンを押して、**“ローカル ビデオ プレビュー ウィンドウ”** 画面で使用する Web カメラの映像が映し出されているか確認します。

④ **“設定”** 画面の **“詳細”** タブを選択します。



”優先ビデオサイズ” を**”自動”**から**”高解像度（CIF）”** に変更することで問題が解決することがあります。

“優先ビデオサイズ” を変更後、[適用] ボタンを押します。

最後に [OK]ボタンを押します。

以上で操作は終了です。

11.6. 資料共有ができない

簡易型テレビ会議システムにて自分のパソコンから資料共有を行う際、稀に他の会議参加者のパソコン上の画面に資料が表示できなくなることがあります。

このような場合、自分で使用している Web カメラ機能を停止することで資料共用が正常に動作

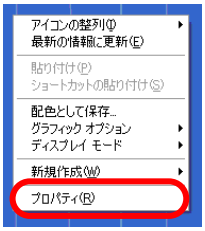
する場合がありますので、Web カメラ機能の停止を行ってください。　（☞「**10.1 テレビ会議画面各部の名称と機能　㉑項」参照**）

上記の操作でも問題が解決しない場合は、以下の**【対処方法】**の操作操作を行ってください。

【対処方法】

① Microsft® Windows® のデスクトップ上にて右クリックします。

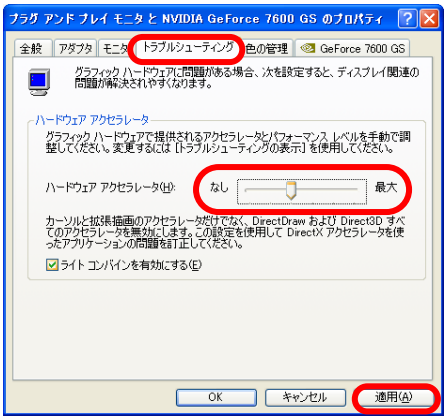
右図のポップアップ･メニューが表示されますので、その中の［**プロパティ(R)**］を選択します。



② **“画面のプロパティ”** 画面にて **”設定”** タブを選択し、［**詳細設定(V)**］ボタンを押します。

③ **“プラグ アンド プレイモニタ”** 画面にて **”トラブルシューティング”** タブを選択し、”**ハードウェア アクセラレータ(H)**“ のスライドを **”なし”**（左端）から 3 番目の目盛りの位置まで移動させ、［**適用(A)**］ボタンを押します。

最後に［OK］ボタンを押します。



以上で操作は終了です。

11.7. ログイン時に入力した“あなたのお名前”がテレビ会議画面で表示されない

テレビ会議画面上でログイン時に入力した **“あなたのお名前”** が表示されず、Micorsoft® Winodws® にログオンした際のユーザー名が表示されている場合があります。

このような場合､Web ブラウザの Active X コントロールの設定に原因がある可能性があります。

ここでは、Microsoft® Internet Explorer® における対処方法を説明しますので、以下の**【対処**

方法】に従って操作を行ってください。

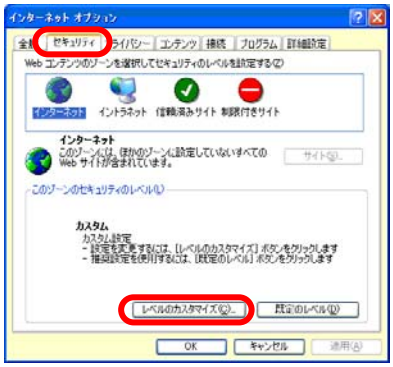
【対処方法】

① テレビ会議に参加している場合は、一旦退出します。

② Microsoft® Internet Explorer® **の "メニューバー"** から **[ツール]** を選択します。

プルダウンメニューが表示されますので、**[インターネット オプション(O)]** を選択します。

③ **"インターネット オプション"** 画面にて**"セキュリティ"** タブを選択し、**[レベルのカスタマイズ]** ボタンを押します。



④ **"セキュリティの設定"** 画面から**"ActiveX コントロールとプラグイン"** 配下の **"バイナリ ビヘイビアとスクリプト ビヘイビア"** が **"有効にする"** にチェックされているかどうかを確認します。

"有効にする" になっていない場合、**"有効にする"** にチェックし、**[OK]** ボタンを押します。
以上で操作は終了です。